

議案第61号

令和7年度常滑市下水道事業会計補正予算（第2号）

（総 則）

第1条 令和7年度常滑市下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和7年度常滑市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	支	出	
第1款 下水道事業費用	2,534,725千円	929千円	2,535,654千円
第1項 営業費用（公共下水道事業）			
	2,132,352千円	929千円	2,133,281千円

（債務負担行為）

第3条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおり定める。

事 項	期 間	限 度 額
榎戸雨水ポンプ場改築事業	令和8年度 ┆ 令和10年度	千円 2,797,270

（議会の議決を経なければ流用することのできない経費）

第4条 予算第8条に定めた議会の議決を経なければ流用することのできない経費の金額を、次のように改める。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
(1) 給与費	89,112千円	877千円	89,989千円

令和7年9月2日提出

常滑市長 伊 藤 辰 矢

令和 7 年 度

常 滑 市 下 水 道 事 業 会 計

補 正 予 算 説 明 書

令和7年度常滑市下水道事業会計補正予算実施計画

収益的収入及び支出

支出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業費用			千円 2,534,725	千円 929	千円 2,535,654
	1 営業費用 (公共下水道事業)		2,132,352	929	2,133,281
		1 総係費	87,653	929	88,582

収支差額 72,395千円

令和7年度常滑市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	24,110
減価償却費	1,503,441
資産減耗費	20
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△32
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,557
賞与引当金の増減額(△は減少)	617
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	218
長期前受金戻入額	△1,447,575
受取利息	△210
支払利息	117,858
未収金の増減額(△は増額)	△84,825
未払金の増減額(△は減少)	△110,845
預り金	△2,300
小 計	3,034
利息の受取額	210
利息の支払額	△117,858
業務活動によるキャッシュ・フロー	△114,614

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△1,793,196
無形固定資産の取得による支出	△40,748
基金の積立による支出	△200
国庫補助金等による収入	566,359
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	817,186
負担金の受入による収入	5,238
分担金の受入による収入	752
前払金の増減額(△は増額)	241,890
未収金の増減額(△は増額)	53,728
未払金の増減額(△は減少)	10,910
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 138,081

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	1,194,500
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△1,110,911
財務活動によるキャッシュ・フロー	83,589

資金増加額(又は減少額)	△169,106
資金期首残高	1,011,219
資金期末残高	842,113

給 与 費 明 細 書

1 総 括

※()内は再任用短時間勤務職員数を外書き

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 退 職 給 付 費	合 計
	特別職 (人)	一 般 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補 正 後		(0) 14	5,375	41,215	26,552	0 73,142	14,290	2,557 89,989
補 正 前		(0) 14	4,498	41,215	26,552	0 72,265	14,290	2,557 89,112
比 較		(0) 0	877	0	0	877	0	0 877

手 内 当 訳	区 分	管 理 職 手 当 (千円)	扶 養 手 当 (千円)	地 域 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)
	補 正 後	0	486	2,506	672	913
	補 正 前	0	486	2,506	672	913
	比 較	0	0	0	0	0

区 分	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)
補 正 後	0	4,328	9,551	8,096
補 正 前	0	4,328	9,551	8,096
比 較	0	0	0	0

※退職給付費に下水道事業会計職員全員の期末要支給額に不足する額を計上している。

債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	令和6年度末までの 支払義務発生(見込)額		令和7年度以降の 支払義務発生予定額		左の財源内訳		
		期間	金額	期間	金額	国 庫 補助金	企業債	その他
榎戸雨水ポンプ場 改築事業	千円 2,797,270	-	千円 -	令和8年度 ～ 令和10年度	千円 2,797,270	千円 1,349,635	千円 1,447,635	千円 0

令和7年度常滑市下水道事業予定貸借対照表

(令 和 8 年 3 月 31 日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

イ 土 地 6,274,322

ロ 建 物 5,557,688

減価償却累計額 △ 945,368 4,612,320

ハ 構 築 物 37,083,890

減価償却累計額 △ 6,031,012 31,052,878

ニ 機 械 装 置 4,644,380

減価償却累計額 △ 1,639,595 3,004,785

ホ 工 具 器 具 備 品 831

減価償却累計額 0 831

ヘ 建 設 仮 勘 定 1,240,307

有形固定資産合計 46,185,443

(2) 無 形 固 定 資 産

イ 施 設 利 用 権 181,384

ロ 無形固定資産仮勘定 44,165

無形固定資産合計 225,549

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

イ 基 金 1,167,056

投資その他の資産合計 1,167,056

固 定 資 産 合 計 47,578,048

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 842,113

(2) 未 収 金 170,077

貸 倒 引 当 金 △ 1,038 169,039

流 動 資 産 合 計 1,011,152

資 産 合 計 48,589,200

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債			
イ 建設改良等企業債	14,669,503		
企業債合計		14,669,503	
(2) 引 当 金			
イ 退職給付引当金	11,569		
引当金合計		11,569	
固定負債合計			14,681,072

4 流 動 負 債

(1) 企 業 債			
イ 建設改良等企業債	1,088,607		
企業債合計		1,088,607	
(2) 未 払 金		231,467	
(3) 引 当 金			
イ 賞与引当金	5,953		
ロ 法定福利費引当金	1,183		
引当金合計		7,136	
流動負債合計			1,327,210

5 繰 延 収 益

(1) 長 期 前 受 金	35,439,334		
(2) 長期前受金収益化累計額	△ 8,101,068		
繰延収益合計			27,338,266
負債合計			43,346,548

資 本 の 部

6 資 本 金			790,527
---------	--	--	---------

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金			
イ 国庫補助金	2,852,400		
ロ 県補助金	6,247		
ハ 他会計補助金	531,241		
資本剰余金合計		3,389,888	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 減債積立金	115,736		
ロ 建設改良積立金	283,914		
ハ 当年度未処分利益剰余金	662,587		
利益剰余金合計		1,062,237	
剰余金合計			4,452,125
資 本 合 計			5,242,652
負債資本合計			48,589,200

注 記 表

1. 重要な会計方針

(1) 有形固定資産の減価償却の方法

- ・減価償却の方法 定額法
- ・主な耐用年数
 - 建物 30 ～ 50 年
 - 構築物 50 年
 - 機械装置 6 ～ 20 年
 - 工具器具備品 4 ～ 6 年

(2) 無形固定資産の減価償却の方法

- ・減価償却の方法 定額法
- ・主な耐用年数
 - 施設利用権 10 年

(3) 引当金の計上方法

イ 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する額のうち「職員の退職手当に係る取扱いに関する協定書」に基づき下水道事業会計が負担すると見込まれる額を計上している。

ロ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込み額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ハ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支払見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ニ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2. 予定貸借対照表等に関する注記

(1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は15,478,570 千円である。

3. セグメント情報の開示

(1) 報告セグメントの概要

常滑市下水道事業は、公共下水道事業、農業集落排水事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、公共下水道事業、農業集落排水事業の2つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	常滑処理区における汚水及び雨水処理事業
農業集落排水事業	矢田地区、久米地区、前山地区、桧原地区、小鈴谷地区、広目地区及び坂井地区における汚水処理事業

(2) 報告セグメントごとの営業収益等

令和7年度(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 千円)

	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益	524,772	45,837	570,609
営業費用	2,071,578	255,751	2,327,329
営業損益	△ 1,546,806	△ 209,914	△ 1,756,720
経常損益	19,105	10,681	29,786
セグメント資産	44,622,152	3,967,048	48,589,200
セグメント負債	40,251,854	3,094,694	43,346,548
その他の項目			
他会計繰入金	1,232,259	115,365	1,347,624
減価償却費	1,373,378	130,063	1,503,441
特別利益	9,333	9	9,342
特別損失	9	9	18
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,681,963	151,981	1,833,944

4. その他の注記

(1) 引当金の取り崩し

イ 賞与引当金

令和7年度において、期末手当及び勤勉手当を支給するため取り崩すと見込まれる賞与引当金の額は5,336千円である。

ロ 法定福利費引当金

令和7年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費を支出するため取り崩すと見込まれる法定福利費引当金は965千円である。

ハ 貸倒引当金

令和7年度において、不納欠損処理をするため取り崩すと見込まれる貸倒引当金の額は136千円である。

令和7年度常滑市下水道事業会計補正予算事項別明細書

収 益 的 収 入 及 び 支 出

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
1 下水道事業用費			千円 2,534,725	千円 929	千円 2,535,654
	1 営業費用 (公共下水道事業)		2,132,352	929	2,133,281
		1 総係費	87,653	929	88,582
支出合計			2,534,725	929	2,535,654

節		金 額	説 明	
区	分			
		千円		千円
6	報 酬	877	会計年度任用職員報酬	718
			審議会委員報酬	159
7	旅 費	52	会計年度任用職員費用弁償費	42
			審議会委員費用弁償費	10